

◆◆ 教育委員あいさつ ◆◆



教育長職務代理者
坂本 裕文

新しい元号「令和」が5月から始まり、ことしは記念すべき年となります。これからの社会の主役である子どもたちには、時代をたくましく生き抜いていくための「生きる力」を教育によって育まなければなりません。

そのためには、学校・家庭・そして地域の教育力をそれぞれが発揮し、一体となっていく必要があります。町の宝である「ながすの子ども」を真ん中に、力を合わせていきましょう。

子どもたちの旺盛な好奇心は昔も今も変わりません。そのキラキラした芽を摘まないように、体験し、挑戦できる環境が必要だと感じます。地域の皆様方のこれまでの経験が、子どもたちの「生きる力」を磨くために不可欠な力です。どうかご協力をお願いします。

また教育委員として学校教育、生涯学習、文化、スポーツなどの幅広い施策に対し協議しております。各分野の課題、必要な力など、どうぞ皆様のご意見をお聞かせください。



教育委員
田中 伏美



教育委員
隈部 寿明

新元号の開始とともに新しい時代の幕開けを感じます。教育の分野では、来年2020年度から「主体的、対話的で深い学び」を目標に新時代にに向けた新学習指導要領が導入されます。今までは教育といえば「先生が学校で子どもたちに勉強を教えること」でしたが、これからの教育は「子どもだけでなく老いも若きも全ての人が自ら主体的に学び、全ての世代が対話して相互に学び合う」ことが必要とされます。そんな教育が実現される長洲町を目指したいと思います。

地域の皆さんと保護者・学校が共に話し合い、一緒に協働して子どもたちを育てていく「コミュニティ・スクール」という取り組みが始まりました。地域の行事参加といった生の体験でさまざまな人と触れ合うことから、子どもたちは生きる上での大切なことを学び、地域の人も子どもと関わることで元気になるという、双方ともにWin-Winの関係を目指しています。

未来の宝のながすっ子を多くの人たちと共に育んでいきたいと思っています。



教育委員
徳田美津子

◆◆ まちの学校紹介 ◆◆



腹栄中学校

校長
松永 光親
教頭
小柳 弘志

教育目標

豊かな心と確かな学力を身に付け、心身ともにたくましく、ふるさとを愛し、夢の実現をめざすために何事にも挑戦する生徒の育成

ことしの取り組み

「心のハーモニーでつながる腹栄中」を学校経営の基本方針として、生徒と生徒、生徒と教師、生徒と保護者、教師と保護者、保護者同士がつながるために、他者理解を進め、さらには相互承認が深まり、人として一人一人の個性を大切にしながら、温かい学校づくりに努力して参ります。そのためにも、「一生懸命が当たり前」の学校をつくります。

長洲中学校

校長
中山 直幸
教頭
松井 明

教育目標

長洲町を愛し、心のきずなを深め、お互いを高め合う生徒の育成
～ 長洲愛 深め合い 高めあい ～

ことしの取り組み

全校生徒169人と全職員が一致団結し、行動目標「学校が楽しい100%」（いじめ0・不登校0）～日本一の学校づくり～を目指します。

また、学力向上（確かな学力の育成）、心づくり（互いに支え、高め合う集団の育成）、体づくり（健全な体の育成と環境整備）を重点に取り組みます。

生徒会は、「進取果敢」～覚悟を決めて一歩ずつ～をスローガンに、お互いに高め合う教育活動を実践します。

PTAは、とくに「スマートフォン等の利用に関する長洲ルール」の100%周知を目指します。



教育ながす

題字：田嶋 里紗（長洲中学校教諭）

NO.64

編集：長洲町教育委員会

- ☆教育長あいさつ……………28
- ☆教育委員・学校紹介……………29～30
- ☆転入先生紹介……………31
- ☆長洲町の教育……………32
- ☆各課事業紹介……………33～34
- ☆“ほっとスペースウイング” ……35

◆◆ 教育長あいさつ ◆◆



長洲町教育長
戸越 政幸

早いもので就任2年目をスタートしました。先に前年度を振り返れば、見守り隊の登下校時の安全確保、老人会の環境整備、婦人会や児童民生委員の学校・学習支援など、多くの関係団体の皆様方から温かいご支援・ご協力をいただきました。おかげさまで、各学校では充実した教育活動の展開が図られており、心より敬意と感謝を申し上げます。本年度も、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いします。

また、学校を訪問しますと子どもたちの明るく元気な声で迎えられ、活気を感じます。そういう中で、六栄小学校の読書活動、長洲中学校の防災教育（特色ある避難訓練）、腹栄中学校の体力づくりと、平素の活動が認められ文部科学大臣・全国表彰を受賞しました。誠にうれしく、誇りに思います。

本年度は、次の3点について、重点的に取り組みたいと思います。

その1 “ほっとスペースウイング” の開設

さまざまな要因で学校や教室に足が向かなく、遠のいている子どもたちのために、学校以外の場所で『ほっと』できる居場所、学習や自立活動ができる場所を開設します。

その2 ICT教育推進のための機器などの整備

2020年度から小学校、2021年度から中学校が新学習指導要領に移行します。その教育内容にプログラミングなどのICT教育が導入されます。そのためには、タブレット端末、無線LANなどの整備が急務を要します。本年度から3カ年で順次整備していきます。

その3 長洲町教育基本計画の総括と次期計画の準備

策定5年目となった本計画の各分野の実践項目の成果と課題を明らかにし、ますます進む少子高齢化社会を展望し、時代のニーズに合った教育大綱の設定および各分野の魅力ある事業内容を想像しつつ策定準備を図ります。

○小中学校の児童生徒人数

令和元年5月1日 現在

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男	女	合計
六栄小学校	45	43	44	39	30	35	124	112	236
腹赤小学校	31	23	35	31	37	34	97	94	191
長洲小学校	33	32	35	34	40	51	119	106	225
清里小学校	23	18	18	18	15	13	53	52	105
腹栄中学校	67	63	55				85	100	185
長洲中学校	56	62	51				92	77	169

ようこそ長洲町へ！

転入の先生紹介

氏 役
名 職

六栄小学校

《前列》
井出 尚子 教頭
稲田 尚誠 教諭
津田 歩 教諭
村上 将史 教諭
《後列》
藤本 裕衣 教諭
坂井美佐子 教諭
原口 聡 教諭



腹赤小学校

西村 英一 教頭
波多野克彦 教諭



長洲小学校

真鍋 蘭 教諭
井上 裕一 教頭
庄山慎一郎 教諭



清里小学校

土本真規子 教諭
本田 義智 教諭
児玉 夏姫 教諭
養護教諭 大槻 千夏



腹栄中学校

《前列》
西出 藍 養護助教諭
小柳 弘志 教頭
吉海 美貴 教諭
《後列》
前田 覚 講師
森 沙織 事務職員
山村 将文 教諭



長洲中学校

《前列》
石橋 知美 講師
片平 史子 教諭
福島 一美 教諭
《後列》
渡邊 康平 講師
勝木 一光 教諭
池端 純也 講師
土谷 直紀 教諭

どうぞよろしくをお願いします！

◆◆ まちの学校の紹介 ◆◆



六栄小学校

校長 城 祐治
教頭 稲田 尚誠

教育目標

瞳かがやく「けやきっ子」～鍛え、ほめ、伸ばす～

ことしの取り組み

樹齢100年を超える六栄小学校のシンボル「けやき」の木が、本年度も子どもたちの健やかな成長を見守っています。保護者・地域の皆さんの熱い思いや願いに見守られ、育てられてきた本校の長い歴史と伝統を感じます。

さて、本年度は新1年生45人を迎え、全校児童236人、全職員22人でスタートしました。子どもたちは無限の可能性を持っています。本年度も、全職員が心をつなぎ、一人一人の子どもにしっかりと寄り添い、そして鍛え、ほめながら、個々が持つ「よさ」や「可能性」を伸ばしていきたいと思っています。また、子どもたちには互いの個性や違いを認め合いながら連携・協働してよりよく課題解決を図らせ、一人一人の「頑張り」が輝く学校にしたいと考えています。



腹赤小学校

校長 福田 賢一
教頭 西村 英一

教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム腹赤の仲間づくり

ことしの取り組み

長洲町教育理念「ふるさとを愛し、夢をもって未来を切り拓くひとづくり～子どもを真ん中に～」や町コミュニティ・スクール目標「主体性を持った子どもの育成」を受け、「確かな学力」や「豊かな心」の育成、そして「健康・体力」の向上が一体的に図られるような教育活動を展開していきます。

来年度からのコミュニティ・スクールへの移行をチャンスとして「地域とともにある学校づくり」への転換が図られることは、より「効果のある学校」への道筋でもあると受け止めています。

保護者や地域の皆さんの理解と協力を得ながら、本校における「働き方（成果の出し方）改革」も一歩ずつ模索していきます。地域の宝である子どもを真ん中に据え、子どもが成長する姿で皆さんの期待に応えられるよう教職員一丸で取り組んでいきます。



長洲小学校

校長 甲斐 裕一
教頭 井上 裕一

教育目標

自信をもって未来を切り拓いていく長洲っ子の育成～なかよし がまだす すきです長洲を合言葉に～

ことしの取り組み

本年度から学校運営協議会を立ち上げ、「コミュニティ・スクール」としてスタートしました。

「児童一人一人を多方面から見つめ、みんな（学校・家庭・地域）で育てる」ことを経営の基本方針とし、児童に「主体性」「協働性」「創造性」を育てていくことを目指します。

「なかよし がまだす すきです長洲」を合言葉に、225人の子どもと真に向き合いながら、教育活動に取り組んでいきます。



清里小学校

校長 大川 隆嗣
教頭 高田みゆき

教育目標

「清里に誇りをもち、何事にも挑戦する児童の育成」～主体的に地域とかかわり、「気づき」、「考え」、「行動」する力を育てる～

ことしの取り組み

本年度からコミュニティ・スクールがスタートしました。清里小学校がこれまで受け継いできたよき校風と、特色ある教育活動を継承・発展させながら、笑顔・やさしさ・元気いっぱいの子どもの姿を地域にお伝えし、地域を元気にする子どもたちを育てていきます。

校訓「気づき・考え・行動」と地域に根ざした教育活動を大事にしなが、子どもが楽しく学び、確かな成長が感じられる学校、教職員がやりがいを感じる学校をめざしていきます。

本年度は、年3回の学校開放日を設けます。学校での子どもたちの頑張る姿をご覧いただきたいと思っています。

今年度は、コミュニティ・スクール導入により、今まで以上に長洲町の子ども一人ひとりが伸び伸びと学校生活を送れるよう連携してまいります。今後もPTA活動に対して温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

長洲町PTA連合会
会長 横尾 剛
（清里小学校PTA会長）
今年度長洲町PTA連合会会長を務めます、清里小学校PTA会長の横尾です。



ながす PTA

まちの学校教育

【放課後子供フレンズ】

平成30年度から学童保育と放課後教室を一体型として実施しています。学習をはじめスポーツやものづくり文化歴史などさまざまな分野で子どもたちが楽しめる体験の機会を提供します。

【長洲寺子屋学習塾】

学習習慣の定着を図ることを目的に、放課後を活用して「長洲寺子屋学習塾」を実施しています。教員免許状所持者や指導経験者を講師として派遣し、指導を行います。

【ふるさと塾】

夏休みなどに、地域の人材を活用し、ふるさとを愛する子どもを育てる体験活動「ふるさと塾」を各小学校で実施します。

【夢の教室】

青少年の健全育成のため、平成22年度から日本サッカー協会に業務委託して「夢の教室」を実施しています。現役または元スポーツ選手などを「夢先生」として迎え、小学校5年生と中学校2年生を対象に、夢を持つことや仲間と協力することの大切さなどゲームとトークを通して子どもたちに伝えています。(写真はプロボクシング・藤岡奈穂子選手)



【教育委員会】

教育委員会は、「地方教育行政の組織および運営に関する法律」に基づき、学校教育や文化・スポーツなどを含む社会教育に関する事務を管理・執行しています。

また、教育施策を具体化した地域教育計画の主体として、その組織・運営にあたる地域教育の責任機関でもあります。

【長洲町総合教育会議】

教育環境を取り巻く環境が大きく変化している中、町と教育委員会とが互いに連携しながら、町の教育課題やこれからあるべき姿を共有し、教育行政を推進します。



【コミュニティ・スクールの推進】

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めます。

【学校施設整備・ICT環境整備】

学校施設の長寿命化を図るため、計画的な改修や工事を行うとともに、児童生徒の安全を最優先し、快適な学校生活を送ることができるよう、施設の適正な維持管理を行っています。

また、学校は災害の状況に応じて地域の防災拠点となることから、必要に応じた防犯・防災対策を強化しています。

ICT環境整備については、平成31年度から3カ年度にわたり、普通教室を中心として無線LAN環境を整備することとしています。

また、既存のTVモニターおよびタブレット端末機器などを活用することで児童生徒の学習意欲や理解力および教職員の指導力の向上を目指します。

【小中学校英語教育】

平成28年度から実施している町内の保育所・認定こども園での英語教育を引き継ぐため、平成29年度から教育課程特例指定校となり、小学校の全学年で英語の授業を実施しています。ALTや外国人講師を配置し、楽しく英語に親しんでいます。

また、英語技能検定（英検）の検定料の半額を補助し、児童生徒の英語力の向上を図っています。



【就学援助制度】

経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することにより、義務教育の円滑な実施を図ります。

◆援助内容

学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費など

◆申請時期

毎年6月、学校を通じて申請を受け付けます。

※学期途中の転校者や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受け付けます。

平成31年度 長洲町の教育

教育大綱

基本理念

ふるさとを愛し、夢をもって未来を切り拓くひとづくり
～子どもを真ん中に～

目指す姿

- 1 社会を生き抜く力を備えた人
- 2 自己を愛し、他者を大切に思う心を持った人
- 3 ふるさとの自然や伝統・文化を愛し、グローバルな感性を持った人
- 4 生涯を通じて学び、夢・生きがいを持った人

“認め・ほめ・励まし・伸ばす” 教育行動指標を踏まえた教育の実現を目指して



人権尊重の精神をはぐくむ人権教育を推進する

※図中の丸付番号は「長洲町教育振興基本計画」の基本理念計画体系図の施策番号に対応

事業紹介

ほっと「ウイング」

～子どもたちの心の休憩場所～

さまざまな理由で学校を休みがちになっている児童・生徒を対象に、より良い生活習慣を身につけ、集団への適応力を伸ばし、基礎学力の定着を援助しながら、学校復帰を支援する子どもたちの居場所です。

子どもたちが【ほっとスペース「ウイング」】で、エネルギーをしっかりと蓄え、みんなが誰でももっている「翼（ウイング）」を大きく羽ばたかせるための支援をご家族と一緒に考えていきたいと思います。

◎主な活動内容

- ・より良い生活習慣を身につけるための家庭支援
- ・ひとりひとりの学力に応じた学習支援
- ・軽スポーツやさまざまな体験活動
- ・集団生活への適応支援
- ・家庭への訪問相談
- ・学校復帰のための教育相談
- *子どもさんの状況に応じた支援を重視します。



◎教室の開設日など

- ・教室は、毎週月曜日から金曜日までの午前9時から午後3時まで毎日開設しています。（祝祭日は除きます）
- ・ウイングに登校した日数は、学校の出席と同じ取り扱いになります。

アクセス



電話:0968-57-8410(FAX番号も同じ)

相談・見学・体験
お待ちしております

子どもも保護者もいつでも
お待ちしております

指導員 馬場 陽一
西澤真理子



生涯学習課の紹介

社会教育委員会

社会教育法および長洲町社会教育委員条例に基づき、委員6人を配置し、社会教育に関する諸計画の立案のほか教育委員会に対して、助言を行うなど幅広く活動しています。

文化財保護委員会

文化財保護法および長洲町文化財保護条例に基づき、委員5人を配置し、長洲町にとって重要な文化財を指定し、その保存および活用のため必要な措置を講じ、長洲町の文化の向上に資するとともに、本県文化の進歩に貢献することを目的に活動しています。

ながす未来館 運営委員会

ながす未来館条例に基づき、委員7人を配置し、教育、学術、文化振興など、ながす未来館での事業計画や事業内容などについて協議を行うとともに、未来館の適正な運営・維持管理に努めています。

スポーツ推進員 協議会

スポーツ振興法に基づき、委員15人を配置し、町体育行事への参加協力のほか、地域へのスポーツ指導や町のスポーツ事業への指導や助言、スポーツ振興イベントの企画・運営など子どもから高齢者までの誰もがスポーツに親しむことができるよう活動しています。

【家庭教育推進事業】

幼稚園・保育所、小中学校の児童生徒や保護者、教職員、住民の人を対象に、世代間に応じた子育てや家庭での教育などをテーマに研修会を実施します。また、県が推進するくまもと「親の学び」プログラム講座も幼・保・小中学校での実施を推進します。



【地域学校協働本部事業】

地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働してさまざまな活動を行います。また地域の人々に見守られながら、支えられながら豊かな学びや体験の機会を得て健やかに成長し、地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材の育成に取り組みます。

【人権教育推進事業】

長洲町人権教育推進協議会において、幼稚園・保育所職員、小中学校児童生徒・保護者や関係各団体・企業などの代表者、住民の人を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に努めています。

【読書啓発活動】

子どもたちがたくさんの本との出会いの場を持つように、本年度から導入した指定管理者と連携し、配本事業や町童話発表会などを実施し、本に親しみを持ち、読書意欲の向上を図ります。

3カ月健診時には、全ての赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心触れ合うひとときを持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバイスなどを行うブックスタート事業を行い、子ども読書活動推進に取り組んでいきます。

【公民館活動】

中央公民館を拠点にさまざまなテーマをもとに公民館講座を開催しています。小学校校区に設置してある校区公民館では、スポーツ大会や見守り隊活動、防災訓練などを実施しています。また、自治公民館では、趣味、教養、健康など住民の学習要求に応えるとともに、より身近な生活に即した分野の講座や教室を年間を通じて開催しています。

【生涯スポーツ振興事業】

町民参加のスポーツ大会である「ソフトボール大会」「ペタンク大会」「町民体育祭」「駅伝大会」などの各種大会を開催し、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図るとともに、NPO法人長洲にここクラブや総合スポーツセンター指定管理者の長洲町SSC共同事業体と連携し、さまざまなスポーツ活動を推進します。



【文化財保護活動】

文化財保護委員と連携し、有形・無形の町指定文化財の適正な保護と管理に努め、保存への支援や継承に取り組めます。

【競技スポーツの推進】

町体育協会と連携し、郡民体育祭、玉名駅伝大会への選手・役員の派遣、各種団体が主催する大会などへの協力を行いながら、町スポーツの競技力向上に努め、スポーツ関係団体の自主・自立のための支援を図ります。

事業紹介